

LNG 燃料タグボート「いしん」へのカーボンニュートラル LNG の供給について
～国内初、船舶用燃料向けのカーボンニュートラル LNG の供給～

2021年9月2日
大阪ガス株式会社
Daigas エナジー株式会社

大阪ガス株式会社(代表取締役社長:藤原正隆、以下「大阪ガス」とDaigas エナジー株式会社(代表取締役社長:井上雅之、以下「Daigas エナジー」)は、9月1日から、株式会社商船三井(以下「商船三井」)のグループ会社である日本栄船株式会社(以下「日本栄船」)が運航を行っている LNG 燃料タグボート*¹「いしん」向けに、カーボンニュートラル LNG(以下「CNLNG」)*²の供給を開始しました。本件は、国内で初めて船舶用燃料向けに CNLNG を供給する案件となります。

LNG 燃料タグボート「いしん」は、商船三井が保有し、日本栄船が2019年2月から商業運転を行う船舶です。大阪ガスの100%子会社である Daigas エナジーは、商業運転開始当初*³より燃料となる LNG をローリー車で供給*⁴しており、このたび、日本栄船と数年間にわたる CNLNG の供給に関する覚書を締結しました。

ここ数年、船舶用燃料に関する環境規制の動きは加速しており、国際海事機関(IMO)は2018年4月に、今世紀中に温室効果ガス排出量をゼロにするとともに、2050年までに2008年比で同排出量を半減させる方針を公表しました。

Daigas グループは、2021年1月に発表した「カーボンニュートラルビジョン」のもと、今後も船舶向けへの LNG 燃料供給の拡大と CNLNG の活用を通じて、船舶燃料分野における環境負荷の低減に貢献する取り組みを推進してまいります。

- * 1 : 大型船や水上構造物が岸壁や棧橋へ離着陸する際に補助を行う小型船
- * 2 : 天然ガスの採掘・輸送・製造・燃焼の工程を含むライフサイクル全体で発生する温室効果ガスをクレジットで相殺する LNG
- * 3 : 当初は株式会社 OGCTS が供給。2020年4月1日に Daigas エナジーが同社を吸収合併し事業承継
- * 4 : 2019年1月31日「関西初 LNG 燃料タグボート「いしん」への LNG 燃料供給開始について」で公表済 (https://www.osakagas.co.jp/company/press/pr_2019/1276485_40363.html)

< LNG 燃料タグボート「いしん」への CNLNG 供給の様子 >



以上